

石峰&抱月のふるさと『波佐まるごと博物館』

# 波佐ネット通信

No. 211 2022. 7. 12

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会  
波佐文化協会  
能海寛研究会  
ほたる湯館G・ゴルフ場

## 第10回チベットセミナー／第28回年次大会を開催

能海寛研究会主催の「第10回チベットセミナー」を7月9日午後1時30分より、金城町波佐・ときわ会館において開催しました。開会セレモニーに続き、岡崎会長が『Mr. Jamesによる蓮如上人「白骨の御文」の英訳について』、『梵学』第6号(明治25～30年)掲載の能海の筆写から一を講義。午後3時から「能海寛に学ぶシリーズ①～⑧」をパワーポイントによる映像視聴しました。

7月10日午前10時より、「第28回年次大会」をときわ会館で開催しました。年次総会へ大屋俊弘県議会議員、芦谷英夫浜田市議会議員より来賓祝辞をいただきました。

総会議案5件が原案通り承認されました。特に、今年度から「石見地域研究センター」が開設されるに伴い、これまでに寄贈受入れをしていた学術図書を研究センター内の学術図書室で閲覧が可能となりました。

定例学習会は、ときわ会館で開催することが前提であるが、集会制限が発出された場合は、リモートによるZoom会議に変更する必要があることが周知されました。会員の皆様におかれましては、事前にメールアドレスを事務局(sekihou@hazaway.com)まで登録して定例学習会へご参加ください。

総会後の映像視聴は、顧問の中村保氏が長年中国で撮影されてきた貴重な写真の「能海寛の道」(41コマ)の画像を視聴しました。昼食を挟んで午後からの研究発表では、岡崎秀紀会長による『能海寛とゲルク派開祖ツォンカパについて』— 明治のツォンカパ小史 — を発表いただきました。

午後2時から、記念講演として、「新出資料が語る東温譲・能海寛・河口慧海」と題して、奥山直司副会長のご講演を拝聴しました。



研究発表の岡崎会長



記念講演の奥山直司氏



年次大会の会場風景

**第165回定例学習会のご案内** 日時 令和4年9月10日(土) 午後1時30分～4時

会場 ときわ会館 テーマ 能海寛の「手帳日記」(京都普通教校～文学寮時代)を読む